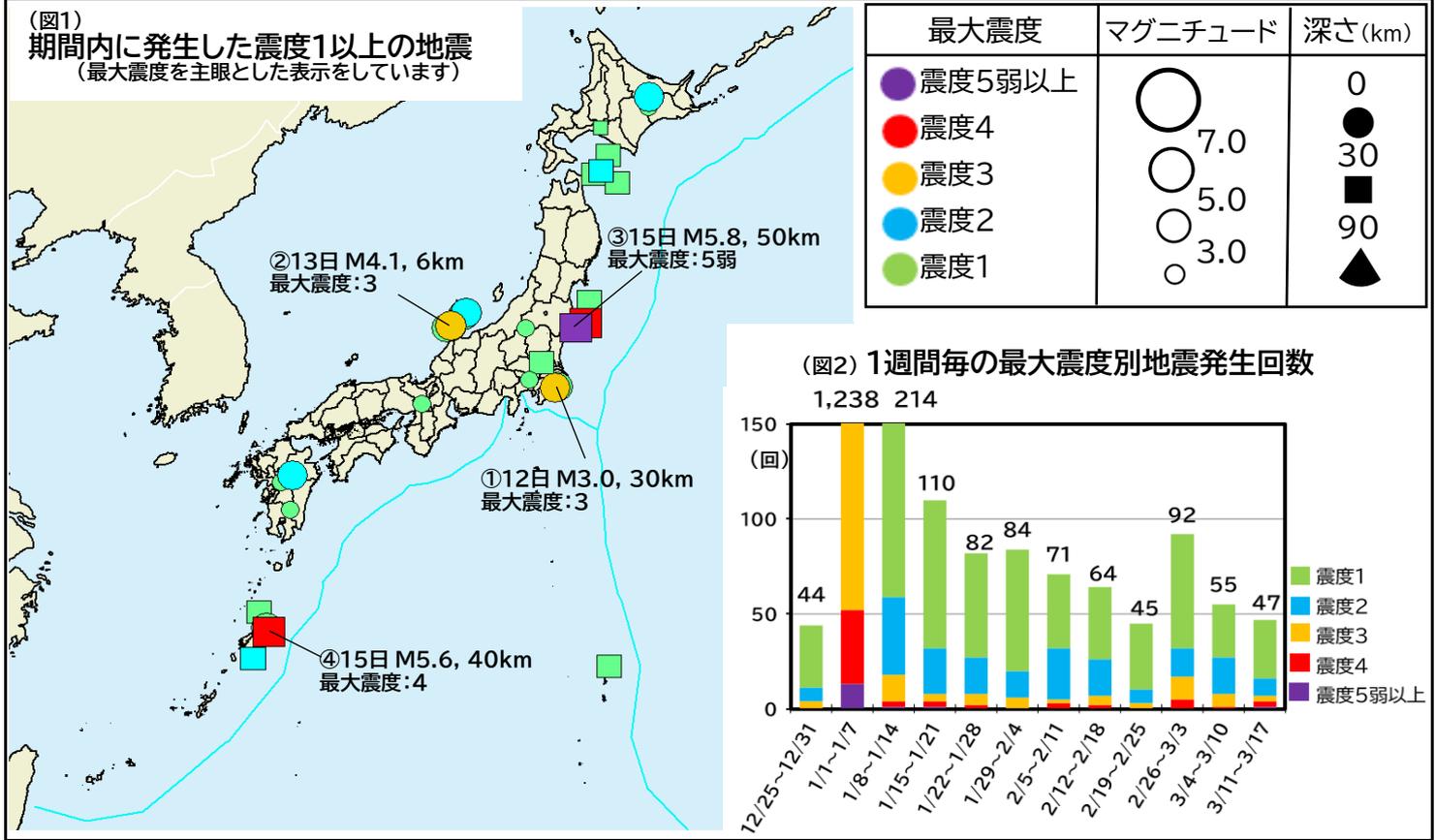


この期間の最大震度は5弱(福島県沖で発生した地震)

本資料は上記期間に国内で発生した震度1以上の地震についてまとめたもの (出典: 気象庁震度データベース/地震情報)



主な地震の発生状況 (図1,図2参照)

- この期間、震度1以上の地震が47回発生。最大震度は5弱(福島県沖で発生した地震)。能登半島は少ない状況で経過
- ①3月12日12時27分に千葉県東方沖で発生した地震(M3.0、深さ30km)により、千葉県長南町で震度3を観測したほか千葉県内で震度2~1を観測。この付近では2月27日から地震が頻発している。
- ②3月13日03時31分に能登半島沖で発生した地震(M4.1、深さ6km)により、石川県志賀町と中能登町で震度3を観測したほか、石川県と富山県で震度2~1を観測。
- ③3月15日00時14分に福島県沖で発生した地震(M5.8、深さ50km)により、福島県川俣町と楡葉町で震度5弱を観測したほか、東北地方から関東地方、北信越地方、中部地方にかけて震度4~1を観測。13日と17日にも最大震度4を観測する地震が発生(トピックス参照)。
- ④3月15日19時32分に奄美大島近海で発生した地震(M5.6、深さ40km)により、鹿児島県奄美市と喜界町で震度4を観測したほか、鹿児島県と宮崎県で震度3~1を観測。2分後にも最大震度3を観測する地震が発生。

トピックス

- 最近の福島県沖の地震活動 ■
- ・15日に福島県沖で発生した地震(M5.8、深さ50km、最大震度5弱)は、太平洋プレートと陸のプレートの境界で発生した逆断層型の地震。
- ・1997年10月以降の活動をみると、この近辺で同程度の深さで発生するM5クラスの地震の発生は珍しくないが、東北地方太平洋沖地震発生以降に増えている(図3参照)。
- ・最近の地震としては、2017年10月6日に、発生した地震(M5.9、深さ53km、最大震度5弱)、2018年11月23日に発生した地震(M5.0、深さ50km、最大震度4)などがある。これらの地震も今回の地震同様に太平洋プレートと陸のプレートの境界で発生した逆断層型の地震です。

図3:地震発生状況
1997/10/1 --- 2024/3/16 M \geq 2.0
上)震央分布図 下)青破線内の断面図

